

みんなの町議会



講師の町観光物産PR大使
ダンサー「KO-TANG」さん(東京都)

目次

- 定例会の経過 2~3
- 陳情・全員協議会・臨時会 4~5
- 常任委員会の焦点 6~7
- **一般質問に6名登壇 8~14**
- あれ なんと なったべが！ 15
- **よぐきてけだな・がんばってます 16**

No.147

2021年7月1日

コロナ禍、リモートでダンス
レッスンに励む子どもたち

引き上げ案を 取り下げる

6月定例会は前回同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応を施したうえで、6月7日から14日まで8日間の日程で開かれた。

初日 渡邊町長は行政報告で『秋田ホーセの閉鎖についての経緯、マーレ五城目工場閉鎖と合わせ多数の離職者が見込まれることへの対応、湖東厚生病院への当町の運営補助金2,056万円、樋口千代田区新区長との面談、火葬場改修、一般廃棄物埋立処分場改修、町消防訓練大会中止、高齢者のワクチン接種は医師会・湖東厚生病院・千葉内科医院の協力を得ながら7月末に終えるよう進める、オール五城目生活応援商品券事業、町道改良、東・西磯ノ目地区の排水対策、五小旧校舍解体、学校のコンピュータ事業、地域図書室「わーくる」の利用状況、全町盆踊り大会・全町体育祭・朝市マラソンの中止』などについて述べた。

2日目 一般質問に6名が登壇。新型コロナウイルスワクチン接種、特定がん検診、除雪、学校給食無償化、「わーくる」、秋田ホーセ閉鎖などについて質問をした。

議案第32号国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定案は、「税」であるため総務産業常任委員会に付託された。しかし、国保は健康福祉課の管轄であり、9日に両常任委員会での**連合審査会**を開催し審議した。

3日目 消防団小型ポンプ積載車5台購入契約、令和3年度一般会計補正予算など議案16件が上程された。その後、議案第32号国保税条例の一部改正について**連合審査会**を開催し両常任委員会が合同で審査した。

※連合審査会とは
本来、常任委員会又は特別委員会に付託された案件は、その付託を受けた委員会が意志決定をするが、複数の委員会が関連する議案で必要がある場合に共同で審査・調査するために設置される会議体。開催は稀。

4日目 当局より「国保税条例の一部改正」について取り下げの申し出があり、急遽、議会運営委員会、その後本会議を開催し取り下げを承認した。引き続き議案を各常任委員会で審議。

5日目 各常任委員会
最終日 各常任委員長報告のあと、全議案を可決・承認・報告済みとした。他に陳情2件を採択、委員会提出議案2件を可決、人事案件1件に同意し閉会した。



コロナ対策を施しての定例会

定例会で可決した主な内容

- 消防団小型ポンプ積載車5台の契約省令交付により、指定居室サービス等に関する基準等の一部を改正
- 令和3年度一般会計補正予算の主なもの
- ワクチン接種対策
- 火葬場改修 2,639万円
- 館ノ下遺跡発掘調査 1,139万円
- コミュニティ事業助成金(4団体) 1,767万円
- 道路維持改良(雀館・小野台) 720万円
- 子育て世帯生活支援特別給付金 452万円
- GIGAスクールサポート1 220万円
- 街路樹伐採21本(雀館) 185万円
- わーくる図書購入費 166万円
- 50万円

(荒川 滋)

当局が 国保税

「企業の閉鎖とコロナ禍で経済疲弊の今、
引き上げるべきではない」

議員から町民の側に立った発言相次ぐ

国保税条例の一部改正案

国民健康保険税において、今後の安定的な財政運営を図るため国保税の税率を見直し引き上げを図るもの。

業所の閉鎖など町内における社会情勢を熟慮した結果、世帯の生計についても見通しが立たない状況下で、国民健康保険の引き上げは町民の大きな負担、不安となると判断した」と述べている。

委員からは、

- ・「国保の安定的な財政運営面から引き上げ提案の事情も分かるが、まだ現状でも運営は出来る」
- ・「基金が6,000万円必要だという根拠は」
- ・「大きな雇用先の相次ぐ閉鎖、新型コロナウイルスによる経済疲弊の今、これ以上町民の負担を増やすわけにはいかない」

など、今は引き上げるべきではないといった、町民の側に立った意見が相次いだ。

翌10日朝、当局より議案第32号について取り下げる旨が伝えられた。

「新型コロナウイルス感染症の影響や事



国保税条例改正案について審議した連合審査会

監査委員の 選任に同意

新任

小玉 睦男氏(67)

大川西野



監査委員は、町の行財政運営全般について、事務処理の公正かつ合理性と効率性を確保しつつ、各種事務の執行並びに事業の管理及び現金出納事務等の監査や審査、検査を行う。定数は2名で、財務管理又は事業の経営管理等について優れた識見を有する人から選任される委員(識見)と町議会議員から選任される委員(議会選出)で構成。町長が議会の同意を得て選任する。任期は4年。

(荒川 滋)

陳情と意見書

採択

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情

陳情者
秋田県教職員組合
執行委員長 櫻田 憂子

6月定例会で2件の陳情を採択し、意見書を各関係機関に提出しました。

○内閣総理大臣 菅 義偉
○文部科学大臣 萩生田光一
○財務大臣 麻生 太郎
○総務大臣 武田 良太

◆地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情

連合秋田
男鹿潟上南秋地区連絡会
議長 太田 修

○衆議院議長 大島 理森
○参議院議長 山東 昭子
○内閣総理大臣 菅 義偉
○財務大臣 麻生 太郎
○総務大臣 武田 良太
○厚生労働大臣 田村 憲久
○内閣府特命担当大臣(地方創生担当) 坂本 哲志
○内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当) 西村 康稔

意見書(抜粋)

教育環境改善及び教職員の働き方改革のために、計画的な教職員定数改善の推進と中学校・高等学校における35人学級の実施。学級編成基準の弾力的運用の実施が出来るよう十分な加配措置を行うこと。教育の機会均等と水準の維持向上をはかり、地方財政を確保するため、義務教育費国庫負担割合を引き上げること。

意見書提出先

○衆議院議長 大島 理森
○参議院議長 山東 昭子

意見書(抜粋)

増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し一般財源総額の確保、新型コロナウイルス対策として十分な財源措置、十分な社会保障経費の拡充と財政措置、デジタルシステムの標準化への柔軟な対応、「まち・ひと・しごと創生事業費」一兆円の維持、森林環境譲与税についてはより林業需要の高い自治体への譲与額を増大させる



森林環境譲与税は森林政策の希望の光

請願・陳情の提出方法

町政に対するご意見・ご要望があるときは、誰でも町議会に請願書・陳情書を提出することができます。提出された請願書・陳情書は、委員会で審査されます。その結果、願意が妥当であると認め、本会議で採択された場合、町や教育委員会などの関係機関に対する措置要求、国や関係行政庁に対する意見書の提出などを行います。

**請願書および陳情書を
作成するときの注意点**

- ・2つ以上の内容について請願および陳情する場合は、それぞれの内容ごとに分けて作成してください。
- ・請願・陳情事項および理由は、邦文で分かりやすく書いてください。
- ・提出部数は1部です。
- ・受付は議会事務局で随時行っています。
- ・受理後に内容の確認を行うことがありますので、連絡先と担当者名をご記入ください。

様式など詳しくは町ホームページでご確認願います。
<https://www.town.gojome.akita.jp/seigantinzyou/816smf.html>



第2回臨時会

令和3年4月26日

提出議案

①令和3年度一般会計補正予算

- 補正額 1億7,013万2千円
- ・子育て給付金事業 584万円
 - ・ワクチン接種対策事業 2,032万4千円
 - ・新型コロナウイルス感染症対策事業 商品券発行/資格取得助成金 1億4,093万9千円
 - 新生活応援給付金 302万9千円



有効な活用が望まれる商品券

議会議員全員協議会

会場：役場2階 正庁

第2回 令和3年4月16日

協議案件

- ①五城目町新型コロナウイルス感染症対策について
- ・国からの地方創生臨時交付金 1億3,195万8千円
 - ・新たな新型コロナウイルス対策事業の主なもの
すくすくみらい応援特別誕生祝金
今年度の新生児誕生に10万円
オール五城目生活応援商品券
町民一人あたりに1万円分発行
新生活応援給付金
18歳、19歳対象者の保護者に5万円支給

報告案件

- ①新型コロナウイルスワクチン接種事業について
- ・接種の順番、スケジュール、方法、予約方法などについて報告

第3回 令和3年5月20日

協議案件

- ①火葬場改修について
- 令和4年12月までの工事期間で進めている。物価上昇、杭工事、受電設備工事、地元産木材活用、既存屋根の防水工事などにより3,449万円増額し、総額4億3,395万円としたい。
- ②国民健康保険税率改正について

報告案件

- ①五城目町総合発展計画策定について
- ・まちづくりの基本理念と町の将来目標を定め政策の大綱を明示するもので、計画期間は令和4年度から10年間。
 - ・2,000人を抽出し4月におこなった「まちづくりアンケート」の調査結果。回収率は40.8%。



整備中の新駐車場から望む火葬場



ワクチン接種会場の様子

館ノ下にて 発掘調査はじまる



森山をのぞむ館ノ下発掘現場

基盤整備事業を行っている高岳地区館ノ下にて縄文土器や平安時代の土師器などが試掘調査によって発掘された。

今年度は7月から9月にかけて発掘調査を行い、来年度に報告書をまとめる。予算は1,700万円。本事業は文化庁から経費総額の92・5%が補填される。

五城目町では、これまでも中山遺跡が発掘され、出土品などが文化の館や友愛館に展示されている。

委員からは、「発掘調査を学校の授業などに取り入れ、子どもたちに五城目の歴史や社会資源を感じてもらおう取り組みはできないか」と質疑があり、当局からは「現在、わらしべ塾の中で企画している」と回答があり、全会一致で可決すべきものとした。

教育民生 常任委員会

防災組織育成事業 4団体採択



防災事業を充実する中村町内会

全国678団体枠に県内8団体中、町で4団体が採択された。雀館200万円・館越200万円・中村160万円・久保160万円のコミュニティ事業補助金。

70町内会、1自治会のうち31団体が防災組織を立ち上げており、町では今回の4団体を含め、これまで11団体が採択となっている。

委員から「200万と160万の金額の差の理由は」「県内8団体中4団体が五城目町の理由は」と質疑があり、当局から「冷房は災害時に限らず使用できるものなので減額された」「町が4団体も採択されたのは、これまでの申請のノウハウがあり結果が出たのでは」と回答。今後も防災組織の充実に努めていく。

総務産業 常任委員会

消防ポンプ積載車が 5つの消防分団に配備

消防団の軽四輪小型動力ポンプ積載車が更新される。

車両台数は5台で、第5分団蓬内台、第7分団杉沢、第8・9分団富津内落合、第10・11分団浅見内、第12・13分団大川本村への配備が予定されている。

委員からは「走行距離が2万キロ程度程度の車両であれば下取りなどの可能性はないのか」と質疑があった。

当局からは「平成13年の配備から20年が経過しており下回りのサビなどにより、廃車の方向で考えている。また資機材、ポンプその他の付属品は使用可能であれば他の分団の古いものと交換を考えている」と回答があった。



軽四輪小型動力ポンプ積載車

令和3年度から4年度にかけて行う火葬場改修工事は総額3億9,900万円で計画していたが、物価の上昇、屋根の防水工事、木質内装化、多目的トイレ改修、受電設備工事などのため、3,449万円が補正予算で増額となった。

委員からは「改修工事期間も既存施設は問題なく使用可能か、また駐車場は何台停められるのか」と質疑があった。

当局からは「既存部分は問題なく利用できる。建物の増設後に既存部分の改修に入る。駐車場は新設部分16台、既存部分と合わせると39台が駐車可能。障害者用駐車スペースも2台用意する」と回答があり、全会一致で可決すべきものとした。



改修を待つ火葬場

火葬場改修工事費が増額

田町の交差点の安全確保 街灯2基設置

夕方に中学校からの下校も多い田町の交差点は、自転車と人との接触の危険が多かった。大きな事故につながる危険個所の是正に、交差点中央部分を明るくする街灯2基を新たに設置する。委員からは「今後、街灯は簡単に増やせない状況があるのでは」と質疑があり「新しい団地など造成される場合以外は、空き家などの前にある街灯を移動したりして対応していく」と回答があった。



夕方に危険な田町の交差点

小学校前の交通安全対策 カラー舗装とケヤキ21本を伐採

新校舎に移り6か月。児童の登下校時の安全確保のため緑色横断歩道があるが、近づくまで見えにくい。前後にカラー舗装を施し危険個所であることを認識できるようにする。更に学校前のケヤキの幹が太く、横断中の児童が見えづらいたことが指摘され伐採する。

委員からは、「貴重なケヤキを簡単に伐採せず枝葉と高さの調整で対応できないか」「伐採後のケヤキを利用するか、払い下げなど考えたかどうか」と質疑があり「枝葉ではなく幹の太さが原因なので伐採するしかない。樹の中身がどうか解らないが伐採直後に引き取りできれば可能だが、放置は困る」と回答があった。



横断中の児童が見えにくい学校前

ワクチン接種 予約申込みの見直しを 電話予約の割合を高める 町長 対応をしている

町長 接種予約申し込み見直しが必要だ

荒川 これまでの申込みで電話とウェブの割合は、
町長 電話が3割、ウェブが7割。
荒川 不満の声が非常に多くウェブ予約代行の仕組みづくりなど見直しが必要だ。
町長 苦情が多数寄せられており、電話予約の割合を高め、丁寧な電話対応など対応をしている。予約代行の仕組みづくりは考えていないが、事情のある方には積極的に相談・サポートをしていく。希望者は必ず接種できる。
荒川 学校・子ども園職員に抗原検査キット配布を。
町長 高齢者接種完了後に優先接種をして安心できる教育環境の整備に努める。

町長 努力して1000円引き下げたが、当町の介護保険料がまだ高額な要因は。
町長 施設系サービスの利用者が多い、短期入所生活介護の長期利用者の割合が多い、食費と居住費が給付費の対象

介護保険料が高い 理由の説明を



大切な雇用であった
秋田ホーセ（五城目工場）

町長 秋田ホーセ従業員の
方々で、町内在住者の数は。また再就職支援をどのように進めていくか。
町長 町内在住者は、2工場合わせて43人。県、ハローワーク、産業雇用安定センターと連携し再就職を最優先に支援をしていく。



町の発展に欠かせない林業の振興

荒川 新たな森林管理システムにより進められている調査の進捗状況は。
町長 計画の森林全体面積2,297ha、所有者1,767名、期間が15年間。令和2年の実績は意向調査対象森林68ha、所有者67名。内15名が契約に至り今後10年間で22haを間伐予定。今年度の調査は、121ha、112名を予定。

森林所有者の地籍 調査と意向調査は

となる非課税対象者の割合が多いことが挙げられる。今後は、国県の交付金要件の見直し要望、介護予防事業の拡充、元気な高齢者の所得向上対策をオール行政でこない、保険料の増額抑制に努める。



森山整備は町のイメージアップにつながる

荒川 森山の整備に対する町の考えは。
町長 森山森林公園一帯を、町民の憩いの場とするため、有害鳥獣対策や遊歩道などの環境整備に引き続き努めていく。

町長 森山が絶景として雑誌テレビで多く取り上げられていることに関し感想は。
町長 大変光栄なことと喜んでいる。

あなたにかわって 聞きました 一般質問



荒川 滋

一般質問

6議員が登壇 我が町政を問う

一般質問とは？

- ・年4回の定例会において、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。
- ・答弁を含む一人当たりの持ち時間は60分で、事前通告制が採用されています。
- ・質問をするかしないかは、議員個人の判断によります。

質問者

荒川 滋 議員

- 新型コロナウイルス感染症について
- 千代田区との姉妹提携について
- 森林政策と森山環境整備について
- 空き家、空き店舗対策について
- 介護保険料について

畑澤 洋子 議員

- 一人も置き去りにしないワクチン接種事業を
- スポ少支援に体育館使用料の無料化を
- 特定健診がん検診の受診率アップを
- 廃校をキャンプ場にして好評な自治体がある。友愛館に新たな活用（キャンプ場）を加えてはどうか

斎藤 晋 議員

- コロナ対策について
- 今年の除雪対策について
- 介護保険について
- 農林業の今後について

工藤 政彦 議員

- 「GIGAスクール構想」に伴うICT教育の状況について
- 小・中学校の給食費の無償化について
- 全町の防犯灯について
- 恋の地、「恋地」の地名を生かした事業について

松浦 真 議員

- 介護職初任者研修費用の支援について
- 「わーくる」の児童の放課後利用方法について
- コロナ禍を受けて、町の働く場の確保を
- コロナ対策について

椎名 志保 議員

- 秋田ホーセの閉鎖を受け、町としてできることは
- 新型コロナウイルス感染症対策など、農家への支援は
- コロナ禍、アフターコロナを見据えた観光・商工振興を
- 地域図書室「わーくる」利用の工夫と、今後どういう図書室を目指していくのか

※誌面の関係上掲載できなかった●印の質問については、町ホームページにて議会映像を配信しておりますのでそちらをご覧ください。

五城目町議会映像配信中 www.gojome-town.stream.jfit.co.jp



意義ある発言機会は大事な 議員活動の場といえます。議会を傍聴してみませんか？

傍聴の手順をご紹介します。事前連絡は不要です。

①役場4階へ上がります。
(エレベーターをご利用ください)



②議会事務局前で受け付け。
(受付表に必要事項を記入
検温と手指の消毒剤あります)



④町の方向性を直接聞くことができます。
(開会中はお静かに願います)



③階段で傍聴席へ。
(定員40名)



※新型コロナウイルス感染拡大の防止および、傍聴におこし下さる皆様の健康を守る観点から、当分の間、傍聴を自粛いただく場合がございます。お問い合わせ先 議会事務局 018-852-5411

(工藤 政彦)

ワクチンの予約が出来ない 高齢者はどうすればいい

町長 町民に不安を与えないような対応に努める

町長 専用電話2回線とウェブで実施したが「何回かけても繋がらない」などの苦情が多かった。3クルルの予約で接種対象者の8割に達し、今後混雑も緩和される。今後も町民に不安を与えないような対応に努める。

斎藤 町民の半分近くは高齢者である。パソコンも無い電話をすれば繋がらない。ワクチン接種の予約方法は高齢者に優しくない。予約方法は正しかったのか。

コロナワクチン接種の予約は高齢者には難しい

あなたにかわって
聞きました
一般質問



斎藤 晋



オール行政で進められているワクチン接種

町長 4月の計画策定の段階ではワクチンの配分量が少なく、男鹿湯上南秋医師会からの医師の派遣が十分に見込めなかった。

斎藤 ワクチン接種数が一日150人と少ない理由は、ワクチンの配分量が少ないためか、医師会からの医師派遣人数が少ないためか。

何故、ワクチン接種数が少ない

町長 基本的に、自前の除雪機を持っていない業者又は個人でも町との除雪契約を結べるか。

斎藤 除雪機はリースで準備できる。除雪機を持っていない業者又は個人でも町との除雪契約を結べるか。

除雪機を持っていない業者又は個人でも町との除雪契約を結べるか



町民に喜ばれる除雪を

町長 苦情に対しては、町では早急に現場状況を確認し、手直しが必要であれば業者に指示したことも時にはあるが、業者に非が無いと認められる場合は、費用は支払っていない。

斎藤 除雪に対する苦情があり、町で確認しやり直しを指示したことがあるか、やり直しに對した除雪費を払ったことがあるか。

除雪のやり直しに、また、金を払うのか

- その他に
- 今後のワクチン接種数は
 - 濃厚接触者 判明時の対応
 - こども園や学校に対するコロナ発生時の対応の指導は
 - 除雪業者への説明会は
 - 底から除雪をすべき
 - なぜ、介護保険料が高い、平均に近づける施策は
 - 介護保険の今後は
 - 農林業従事者の後継者は
 - 耕作放棄地・荒れた山林の再生施策は
 - 農林業を希望する移住者への補助制度は
- を質問しました。

一人も置き去りにしない ワクチン事業を

町長 積極的に相談・サポートをしていく

町長 急なキャンセルに町民に連絡し無駄にしない対応をしている。予約できない人には、町内会や民生児童委員から学校や教育施設に抗原検査キットを配る自治体もある。同様に町でも対応を。スキップが大事な保育士に早めのワクチンの考慮を。

町長 難聴・視力低下などで封書を読めず電話予約もできない人は町からの誘いを待っている。町内会組織に町長の声明を出し、一人も漏れがないワクチン接種を。

畑澤 キャンセルワクチンの処分が物議をかもした。無駄にせず「コロナワクチンもつたいない登録」で希望者を募り公平な活用とするため、町でも募集してはどうか。その際、印刷物の文字拡大に留意を。

あなたにかわって
聞きました
一般質問



畑澤 洋子 (公明党)

**体育館無料で
スポ少支援を**

ら協力して頂き周知徹底し、相談、サポートをしていく。

畑澤 スポーツ少年団支援事業で1団体2万円を助成し支援しているが、近隣3町村はスポ少でも体育館使用は無料だ。コロナ禍の社会情勢からみても子供たちのスポーツ環境にやさしい配慮をしてはどうか。

教育長 町内のスポーツ少年団は6単位団、約70名で活動している。団の運営等に負担が増すことのないよう支援策を協議していく。しかし町の施設以外を利用している団もあり、平等性に欠けるためパランスを取って対策を講じていく。

**特定健診がん検診の
受診率アップを**

畑澤 昨年の検診受診率は全国的に落ち込んだ。日本対がん協会では年間13,000人の新しいがんを発見している。

るが、昨年は4,000人から5,000人のがん発見がなされていない状況。足の速いがんは進行がんとして発見されることになる懸念がある。今年の検診で受診者増の必死の企画をお願いしたい。

町長 今年度は例年どおり各地区を巡回する。会場内での密集を避けるため、受付時間帯毎に人数制限し、完全予約制にする。希望者全員が受診できるように努める。

**友愛館に新たな活用
(キャンプ場)を**

畑澤 保護者の親睦を深め地域の結びつきも深める機会だった「子供会の行事」という言葉を耳にしなくなった。近年、廃校をキャンプ場に改修し好評を得ているところもある。町外に行かなくても貴重な体験ができる場所が必要だ。県外の客も期待できる。農家から直売所を出してもらい食料の準備と農業体験なども出来る。友愛館に新たな役目を加えてはどうか。

教育長 友愛館はコミュニ



廃校をキャンプ場にリノベした高滝湖グランピングリゾート

ティ交流拠点として活動を展開している。キャンプ場として機能させる場合、様々な整備が必要となるため考えていない。今後友愛館の利活用に全体的な見直しが必要と判断した時、改めて検討させていきたい。

一般質問



工藤 政彦

小・中学校の給食費の無償化を

町長 軽減を検討する

工藤 学校給食費の無償化は若者定住・移住が促進され、人口増につながると考えられるがどうか。

また、秋田ホーセ全工場閉鎖やマール閉鎖の報道がされた。社員の中には、本町、小中学生の保護者もいる。給食費の無償化を実施することにより家計が助かる。コロナ対策の一つの支援としても、学校給食費の無償化を実施できないか。

町長 学校給食法では、学校給食の経費は保護者が負担すると定められているが、最近では社会情勢の変化を踏まえ、保護者の経済負担の軽減や子育て支援、また少子化対策とともに定住・転入の促進を目的に学校給食費を無償にする自治体が出てきている。当町で給食費を全額助成にした場合、小中学校合計2,339万円が必要となる。米やパン

などの主食分の助成をする場合は、小中学校合計296万円が必要になると積算している。今後、安心して子育てできる環境づくりを推進するうえでも、給食費の軽減について、検討させていただきたい。

ICT支援員の配置は行っているか

工藤 近年学校には、英語・プログラミング・デジタル端末の活用と新しいことが入ってきて、先生方には負担が多いと感じている。

ICTに積極的な先生は活用に、苦手な先生はあまり使わないとなれば、クラス間で端末操作の習熟度に差が出てしまう。こうした不安を解消するためにも、ICT支援員の配置を。

教育長 国の「令和3年度GIGAスクールサポーター配置促進事業」の交付決定を受けた。今後急速な学校ICT化へ対処するため、ICT環境整備の見知を有する者からソフト面での学校支援を行うってもらうことにしている。

目の健康に関する対策は

工藤 画面から出る「ブルーライト」を抑えるメガネを子どもがかけることにより、太陽光を十分浴びないと近視が進行するリスクが高まるなどとして「推奨する根拠はなく、発育に悪影響を与えかねない」とする眼科専門医の意見書が出された。目の健康に関して学校ではどのような対策を考えているか。

教育長 タブレット端末を使用する際は、画面との距離や正しい姿勢も含め指導している。太陽光を浴びると近視の抑制につながるという研究結果もあり、今後野外での活動時間などについても検討する。

工藤 2024年度からのデジタル教科書の導入について、メリット、デメリットが議論されている。

紙のメリットを生かす必要性も根強くあり「紙との併用」、視力悪化や学



横手市大森公園の芝桜

恋の地「恋地」ロマンある地名を活かした事業を

工藤 恋地スキー場の斜面を利用した芝桜（白など薄いピンク色の下地に紅色のハートを描く）を植栽できないか。馬場目川上流には、「ネコバリ岩」、「釣りキチ三平の家」、農家レストラン「清流の森」などがある。

「恋の地、恋地で二人の恋を实らせた」キャッチコピーは最高だと感じる。これらの名所を抱き合わせた観光ルートで、誘客を促してはどうか。

町長 リフトなどの設備について、関係機関と財産処分に向けた協議を進めている。協議が整い次第、恋地スキー場設置条例を廃止する条例を提案する。提言を含めた観光行政を検討したい。

一般質問



松浦 真

64歳以下の前倒しワクチン接種は

町長 8月上旬ごろに前倒し接種可能に

松浦 現在の進捗状況を踏まえて町でも64歳以下の前倒しワクチン接種は可能か。

町長 65歳以上の方のワクチン接種は7月末までに終わる予定で進めている。そのため、64歳以下の方への接種券送付は6月下旬以降を予定している。現時点では64歳以下の方の接種開始は8月上旬ごろとなる見込みである。

介護保険の受け皿に支援を

松浦 町の介護保険の受け皿となる介護従事者は常に募集状況にある。介護現場からは町に対し、初任者研修費用（約10万円）支援を望む声がある。町としての対応は。

町長 全国的に介護人材は、超高齢化と生産年齢人口の減少により、今後さらに不足することが見込まれる。地



介護人材の育成を（湖東老健）

域で安心して質の高い生活のできる社会の実現のために、介護人材を質と量の両面から確保することが必要である。県内でも受講料などの助成を実施する自治体や地元の介護事業者が就職予定の高校生に全額助成している自治体もあるため、内容について検討する。

松浦 介護に限らず、看護師など、今回のコロナ対策に従事する町職員、日頃から町を支える皆様に心から敬意を表す。

今後の高齢社会と感染症対策を含め、町の今後の中長期的な社会構造を念頭に、人材への継続的な投資が重要であると考える。具体的な検討をぜひ進めてもらいたい。町では、今年度コロナでの



放課後に活用される「わーくる」

「わーくる」の児童放課後利用方法は

離職者支援策として資格取得助成事業が、予算100万円（一人あたり上限20万円まで）でスタートしている。

増加している空き家対策につながる宅建資格取得など含めて本事業の有効活用を町として発信してほしい。

松浦 「児童が放課後に直接学校から「わーくる」へ行ってはいけない」という話を保護者から聞いた。そのような指導が学校からされているか。

教育長 学校の立場では、生徒指導の一環として、「わー

コロナ禍を受けて、町の働く場の確保を

松浦 秋田ホーセの全工場閉鎖を踏まえて、今後の働く場の確保や厚いサポートが必要だと考える。町としての対応は。

町長 6月1日に県知事に、再就職および企業誘致の支援を要請した。秋田地域雇用対策連絡会議においても協議される。

離職にあたり、ハローワークが離職者に対して行う説明会に同席し、健康保険の手続き、減免制度などのサポート、また様々な助成事業などを活用して、再就職を希望される方の支援を行う。

なんとなったべが!

令和2年6月定例会一般質問より



問

家族介護慰労金の増額の考えはあるのか。

1年前の答弁

県内では、当町を含め3自治体がこの様な支援制度を実施しているが、様々な角度から考えていく。

現在

在宅で介護している御家族に対し、日頃の労苦に報いるとともに高齢者の扶養意識を高め、高齢者の福祉増進を図るため、令和3年度から家族介護慰労金の一人当たりの支給月額を7,000円から10,000円に増額した。

問

好期を迎えている林業の、人材確保と育成が必要だ。

1年前の答弁

森林環境譲与税を活用した、人材育成研修を含め検討を加えていく。

現在

林業の人材確保・育成については、国・県における緑の青年就業準備給付金事業や「緑の雇用」新規就業者育成推進事業など手厚い支援策があり、積極的に活用していく。町では、小学生など子供たちに植樹やホダ木に植菌してもらいなど、林業に興味を持たせる啓蒙活動を実施している林業事業体関係者への助成を検討している。



林業振興は待ったなし

問

新型コロナウイルス発生時における台風などの災害時の避難所対策は。

1年前の答弁

問仕切り・室内テントは十分な装備とは言えない。更なる整備を検討したい。

現在

災害避難所の新型コロナウイルス感染症対策として、3密状態を回避するために必要とされる避難所用問仕切り(107組)、避難所用防災テント(590台)、折りたたみ避難ベッド(1,000台)等を令和2年度に整備している。

問

児童一人一人の、学習権の保障を。

1年前の答弁

多様な教育機会の確保や学びの場の提供についての方策を検討していく。

現在

「一人一台端末」による学習支援、関係機関・団体との連携、地域図書室の活用など、児童一人一人の状況や保護者のニーズに応じた支援を行い、誰一人取り残すことがないように多様な学びの場を提供していく。

あなたにかわって聞きました

一般質問

秋田ホーセの閉鎖 町としてすべきことは

町長 従業員の再就職を支援していく



椎名 志保



閉鎖が惜しまれる秋田ホーセ五城目工場

椎名 町の大きな雇用の場であった秋田ホーセ五城目・大川工場の閉鎖により、多くの社員が行き場を失う。潟上市では山形県新庄市の婦人服縫製加工会社が廃業した縫製工場を取得し、子会社を設立。希望する従業員全員が雇用が継続された。町として社員の雇用が継続

されるような工場の誘致などできないものか。

町長 親会社であるエドワイズ株式会社と同業3社に引き継ぎを打診したが、業界の不振により断られたと聞いている。県やハローワークと連携し、希望する従業員の再就職を支援していく。人脈を生かし、有望企業の誘致に努力する。

椎名 2017、18年の琴丘・合川工場の閉鎖、量販店の台頭などから、いずれこういった事態になることは予測できたのではないかと。ジーンズの町五城目を掲げ、下支えすることはできなかったか。行政として地元企業にできる支援とは何か。

町長 これまで秋田ホーセに対し、前掛けの開発やふるさと五城目会を通じた新ブランドとのマッチング、ふるさと納税の返礼品採用の提案などを行ってきた。

町内事業者に対しては「オール五城目生活応援商品券事業」、経営資金調達を支援する利子補給事業などで下支えをしている。今後でもできる支援策を模索していく。

コロナ対策 農家への支援は

椎名 コロナ対策として農家への支援は、朝市出店者や直売所に出荷している方に対する「農林産物加工品等出荷応援支援事業」のみである。

コロナ禍による米の需要激減で在庫が増大し、令和3年産の米価は暴落すると予想されている。当町には米農家が多い。どう支援していくか。

町長 今後の農業への影響を注視しながら、県、JA、農業共済組合などと連携し、支援策を探っていく。

椎名 この冬の降雪、暴風雪により、パイハウスに被害が出るなど農家が痛手を受けた。県の補償はどうなっているか。

町長 水稲育苗ビニールハウスの復旧に係る実質経費の3分の1以内の補助となる。町もかさ上げ補助を予定している。

アフターコロナへ 観光・商工振興を

椎名 コロナ禍において、町のイベントは昨年度に引き続き中止が相次いでいる。



道の駅の自然観察園、更なる活用を

森山、野鳥の森、道の駅自然観察園、ネコバリ岩や馬場目川の溪流などを結び付け、新たな観光プランを打ち出すことはできないか。また町内に増えている工房やカフェ、雑貨店などを巡る観光マップを作成し誘客につなげていくなど、アフターコロナを見据えた取り組みができないか。

町長 新たな若い起業者が増えている。自然環境と連携し、町全体で観光客をもてなす機運を高め、再訪したい地域として魅力向上に努めたい。観光プラン・マップの作成は事業者が経営向上のため企画することが効果的で、行政としては「ものづくり支援事業」などで支援していく。

よび
きて
けた
な

「五城目の自然を 楽しんでいきます」

〇いつ、どんなきつかけで
五城目へ

2020年5月に夫婦で五城目に移住してきました。以前は東京で暮らしていましたが、自然に近いところで暮らしたいという願いを実現するために、ご縁に導かれてやってきました。



はじめての山菜採りへ



小原 祥嵩さん
張 梨香さん
(古川町)

〇五城目で生活していて
感じる

四季折々の移ろいととも鮮やかに変わっていく風景を心から楽しんでいきます。見渡せば山、川、海と豊かな自然があることが嬉しいです。地域の方々も移住者である私達を優しく受け入れてくれ、折に触れて気にかけてくださいます。

〇これからに向けて

五城目町のもつ豊かな自然とその恵み、人々との関係性をもっと堪能したいと考えています。そのためにも森山登山や山菜採り、溪流釣りなど地域の達人たちに弟子入りしながら学ばせてもらいたいです。また、大人も子どもも夢中になって遊べる場所として、ツリーハウスをつくりたいなとも思っています。みなさんと一緒に五城目町を一杯楽しみます。

(松浦 真)

中学校地区総体 五城目第一中学校 チーム紹介

がんばってます

最高のパフォーマンス



男子バスケットボール部
副主将 柴田 皓大さん
(右から4人目)

僕たち男子バスケットボール部は、総体で優勝することができました。この後、全県大会がはじまります。全県大会は、実力が同じく

自分たちらしく



女子バレー部
主将 齊藤 若菜さん
(前列右から2人目)

私たちが目標としていた総体で優勝を達成できませんで

らいのチーム、さらに実力が上のチームが集まります。全県大会では、試合の入りが悪くだけで勝負が決まってしまう可能性があります。だから今後、チームのコミュニケーションを取ることを心がけようと思っています。実力が上のチームに負けないためにも試合前から声を出し合うことや、試合が始まってからの動き、場所の指令を大切にします。全県大会という大きな舞台で最高のパフォーマンスを発揮できるように集中して取り組んでいきます。

した。決勝リーグでの一戦目は、ミスも少なく自分たちの流れをつくって良い形で勝つことができました。決勝戦では、サブミスが目立ち、自分たちの流れを作ることができていませんでした。苦手としていたサーブレシーブはボールをコート外に飛ばしてしまいうこと少なく、みんなよく上げていたと思います。私たちにまだ全県大会が残っています。優勝できなかった悔しさをバネに、全県大会でまずは一勝できるように頑張ります。

(工藤 途子)

編集

後記



自然豊かな我が町が、最も緑輝く季節となった。緑は、安らぎ・癒やし・穏やかといった印象を喚起させるため、リラククスできる色彩と言われる。

コロナ禍が続く中、本町に於いて高齢者のワクワクン接種が進められている。コロナ収束への鍵となるワクチン接種が、希望するすべての方々に一日も早く行われ、平穏無事な日常が戻ることを切望する。

絆余曲折を経て開催される東京オリンピック・パラリンピック大会まで、一ヶ月を切った。そんな中、聖火リレーランナーとして走った「ふるさと五城目会」会長の高澤博彦氏から、町へトーチの寄贈があった。五小新校舎隣の広域体育館に飾られ多くの町民の目に触れることになる。同級生でもある高澤氏の深い郷土愛には脱帽である。

季節は巡り、「みんなの町議会」が緑色効果の中で、皆様の手に取って頂けますよう…。

佐々木仁茂 記

